独立行政法人国立病院機構高知病院
医師臨床研修プログラム概要

院長メッセージ

卒後臨床研修必修化が平成 16 年に開始され、その問題点の見直しがなされていますが、研修医の皆さんにとっては、有意義な制度と思います。しかし、どのような優れた研修制度であっても、研修を受ける本人が真剣に取り組まなければ良い研修とはならないことは当然のことです。医師は、人々の健康と生命を守る重要な職業であり、患者さんの期待に応えるためにも、生涯研鑽を積まねばなりません。この点からも初期研修の 2 年間はどのように過ごすかということは非常に重要なことと考えます。

当院は中規模病院の利点を生かして、各診療科間の横のつながりを重視しプライマリケアを重視した研修プログラムを作成し、研修医の受け入れを行っています。また、国立病院機構のネットワークを利用し特色のある機構病院での研修を導入しました。

研修医の皆さんが充実した研修生活を送り、医療技術のみならず、人間的にも成長し、次世代を担う立派な医師になられることを期待しております。

研修委員長メッセージ

国立病院機構高知病院が地域の医療の基盤を担う公益性の高い医療を行いつつ、臨床研究を推進して医療の質の向上を実践していくためには、積極的に問題に取り組む活力のある臨床医を中長期的なスキルアップシステムの中で育成することが最も重要です。国立病院機構では、大規模な病院ネットワークを活かした幅広い臨床現場を活用して、リサーチマインドを持った臨床能力にすぐれた医師を育成するために環境整備が進められており、当院の研修医・専修医も中国・四国ブロック内外を問わず機構病院の交流の中で臨床研修を展開しています。今回の当院の研修プログラムでは愛媛、香川、広島、京都、東京の機構病院を協力施設に加え、より多様な臨床研修の場を提供しようと考えています。国立病院機構の将来を託す若き医師として沢山の方々がプログラムに参加されることを願っています。

病院基本理念

私達は心のこもった医療を行い、地域に信頼される病院になることを目指します。

研修理念

- ■ 医学医療の社会的ニーズを認識しつつ、全人的な診療能力を獲得するため、医師としての人格を確立する。
- ■ 将来専門とする分野にかかわらず、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、基本的な診療に必要とされる態度、技術、知識などを身につける。

2026.10

国立病院機構（National Hospital Organization: NHO）とは

国立病院機構は、全国 140 病院を一つの組織として運営する独立行政法人です。これまで、全国に展開する国立病院・療養所は厚生労働省が運営してきましたが、病院の自主性・自立性を活かして、医療サービスの向上や効率的な運営を実現するため平成 16 年に独立行政法人となりました。国立病院機構は、医療の提供、臨床研究の推進、医療従事者の養成という３つの業務を行っており、急性期治療から慢性期治療まで約 6 万床と、約 5 万人の職員からなる、わが国有数の病院ネットワークです。

NHO 高知病院の概要

病床数　一般 402 床　（うち重症心身障害者病棟　120）、結核 22 床
医師数：　48 名（常勤）
診療科（26 診療科）：内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、アレルギー科、消化器内科、循環器内科、リウマチ科、小児科、外科、小児外科、整形外科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、病理診断科

施設認定

日本アレルギー学会認定教育施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器がん検診学会認定指導施設、日本消化器内視鏡学会認定指導連携施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本循環器学会循環器専門医研修関連施設、日本呼吸器学会認定施設、呼吸器外科専門合同委員会専門研修基幹施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本リウマチ学会教育施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会認定研修施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本産婦人科学会認定卒後研修指導施設、日本麻酔学会認定麻酔指導病院、日本病理学会登録施設、日本超音波医学会超音波認定専門医研修施設、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設、日本週産期・新生児学会専門医制度（新生児専門医）研修施設、NST(栄養サポートチーム）稼働施設認定証、NST(栄養サポートチーム）専門療法士認定教育施設、日本感染症学会専門医研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、マンモグラフィ検診施設画像認定施設、日本消化管学会胃腸科指導施設、日本血液学会専門研修教育施設、日本小児科学会小児科専門医研修施設、日本乳癌学会関連施設、日本泌尿器科学会日本泌尿器科専門医教育施設

高知病院の基本姿勢

高度医療
臨床研究
教育研修
情報発信

高知病院が取り組む医療の特色

一般医療
がんに関する医療
成育に関する医療
骨・運動器に関する医療
呼吸器疾患（肺結核を含む）に関する医療
腎疾患に関する医療
リウマチ･アレルギー等免疫異常に関する医療
重症心身障害に関する医療
開放病床
地域医療（研修センターを併設）
臨床研究（大規模臨床試験を含む）

地域医療研修センター

教育・情報発信の場として様々な講習会･研修会が開催されています。

臨床研究部

国立病院機構 140 病院の一部の病院には臨床研究部が設置されています。研究設備も充実しており臨床検体を用いた高度な研究を行うことが可能です。

初期研修プログラムの特色

■　国立病院機構高知病院群の研修カリキュラムは適切な初期対応能力を身につけることが出来るように作成し、これに基いて具体的研修システムを立案しています。

■　一方、国立病院機構で形成される、種々の政策医療を担っており、専門的な高度医療も研修できることが特徴です。

初期研修プログラムの特徴

■　指導医は研修医が研修必修項目を経験できるように配慮し、担当患者を選択します。

■　プライマリーケアが身につくように、研修期間中は当番を決めて全診療科の救急患者を指導医とともに診療できます。

■　学会への積極的参加や、発表する機会を提供します。

■　高次救急については災害医療センター、京都医療センター、呉医療センター、高知医療センター、近森病院および高知赤十字病院で、腫瘍学については四国がんセンターで、先天性疾患等に関しては四国こどもとおとなの医療センターで、それぞれ研修が可能となっています。

■　精神科医療については、協力病院（高知鏡川病院、細木病院）で指導医のもとで主な精神疾患のプライマリーケアを研修します。

■　２年次の選択科については、協力病院と調整の上で上記協力病院に加え、災害医療センター（東京）及び、高知大学病院、高知医療センター、近森病院、幡多けんみん病院、細木病院、あき総合病院、高知生協病院、徳島大学病院での研修が可能です。

高知病院における後期臨床研修

初期の臨床研修後に続く後期臨床研修の期間はさらに重要な意味をもつことになります。国立病院機構病院では、専修医（後期臨床研修）制度の充実がなされており、高知病院でも魅力ある研修プログラムが作成されています。研修期間は3～5年で学会専門医の取得が可能です。この専修医プログラム参加者には様々な特典があります。

専修医の特典

■　国立がんセンター、国立循環器病センターなどのナショナルセンターや、国立病院機構の準ナショナルセンターなどの高度医療専門センターでの研修が可能です。

■　米国のVeterans Hospitalに留学が可能です。

■　研修医制度修了者への診療認定医証の授与と処遇優遇

本機構の医員として雇用を希望するものに対しては優先的に配慮するとともに、処遇上の優遇が受けられます。

■　機構本部臨床研究支援教育センターの臨床研究エクスターン研修カリキュラムに参加可能。

海外留学制度（公務出張扱い）

①対象者

国立病院機構の病院にて、研修期間中の専修医

②留学先病院等

VA Special Fellowship Program の中から希望のプログラムに参加

VA Hospital 以外の機関に留学する場合も機構本部がサポート

③留学先病院等

留学のため経費として、以下の費用を国立病院機構本部より支給

渡航費用：往復分、30 万円（定額）

滞在費 （月額 30 万円を 6 ヶ月を限度に支給）

研修終了後の特典

① 国立病院機構として認定した研修コースを終了した医師については、申請により診療認定医として認定する。

② 認定医のうち本機構の医員として雇用を希望する者に対しては人格、及び診療能力に優れている場合には優先的に配慮するとともに、処遇上の優遇を行う（学位取得と同等と評価する等）。

③ 学位取得を希望するものや研究を希望するものには大学院大学や国立の研究機関への斡旋を行う。

研修医の処遇に関する事項

① 勤務形態： 非常勤

② 勤務時間： 午前 8 時 30 分より午後 5 時 15 分までの間で週３２時間

③ 休 日： 土曜、日曜、国民の祝日、年末～年始

④ 年次有給休暇： あり（労働基準法に準じる）

⑤ 給 与： 平均月額 40 万（1 年次）、45 万（2 年次）

⑥ 宿 舎： あり （数に限りあり）

⑦ その他の手当： 通勤手当

⑧ 保 険： 健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険等。医師賠償責任保険あり。

⑨ 定期健康診断： 年 1 回

⑩ その他 ： 学会発表者・座長等、研修会（機構主催分）、研修・セミナー・協議会等（病院として参加の必要なもの）の旅費支給。

研修医の募集及び採用方法

① 応募資格：医師免許取得予定者

② 募集定員：５名

③ 申し込み方法：以下の提出物を郵送または持参し、その際「臨床研修応募」の旨をご提示下さい。後日、選考について連絡致します。

・履歴書（写真貼付；　最近６ヶ月以内に撮影したもの）

・卒業（見込）証明書

・初期研修申込書（別紙）

・成績証明書

注：　提出書類は返却いたしません。

④ 提出先：

〒780-8077　高知市朝倉西町 1-2-25

独立行政法人国立病院機構高知病院　管理課　庶務班長

⑤ 選考方法：面接試験などにより総合的に判断します。

⑥ 応募締切：定員に達するまで。

⑦ 選考日時：随時（応募書類受付後、日程調整いたします。）

⑧ そ の 他：病院見学は随時受け付けておりますので、下記までご連絡下さい。

⑨ 連 絡 先：独立行政法人　国立病院機構　高知病院

管理課　庶務班長　西竹　敬樹

TEL：　088-844-3111（内線 2308）

E-mail: nishitake.hiroki.ks@mail.hosp.go.jp